

平成29年5月2日

商業組合
静岡県タクシー協会理事長 殿

中部運輸局 静岡運輸支局
支局長 深谷克巳

一般社団法人 静岡県バス協会
会長 斉藤 薫

バスの車内事故防止対策の広報について（お願い）

拝啓、時下ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。

平素は、乗合バスの運行に関しまして、格別なご理解とご協力を賜り厚く御礼申し上げます。

さて、バスが関連する事故は、平成19年以降減少傾向にありますが、依然として車内事故の占める割合はバス事故全体の3割強を占めております。また、中部運輸局管内においても、平成27年の乗合バスの車内事故は77件発生しており、依然として厳しい状況にあり、引き続き車内事故防止対策が急務となっております。

車内事故の被害者は、65歳以上の高齢女性が過半数を占めており、要因としては、バスが目的地の停留所に完全に停止する前に席を立つなどして降車準備を開始することや、走行中に座席の移動をすること等に起因するものが多くを占めております。

このため、車内事故の防止を図るため、昨年に引き続き本年も、平成29年7月1日（土）から7月31日（月）の間、「バス車内事故防止キャンペーン」を実施し、バスの車内事故防止対策の徹底を図ることとしております。

つきましては、本趣旨をご理解願いますとともに、貴会の広報紙に別紙の内容により、記事の掲載をお願いいたします。

敬具

<添付資料について>

- ・「自動車運送事業に係る交通事故対策検討会報告書」（平成28年度）より抜粋しております。

バス車内事故防止についてのお願い

平素は、バスの安全運行・定時運行にご協力いただき誠にありがとうございます。

ただいま、走行中のバス車内での転倒事故等を防止するため、「バス車内事故防止キャンペーン」を実施しております。

「無理な割り込み」や「急な飛び出し」などによる事故を回避するための急ブレーキが、車内の乗客の転倒など思わぬ負傷事故を誘発する要因ともなっております。

皆様の優しい運転でバスの車内事故防止にご協力をお願い致します。

中部運輸局 静岡運輸支局
静岡 岡 県 バ ス 協 会